

全日本外洋ヨット選手権大会 Japan Cup 2018

- 【期 間】 2018/10/27～11/4
【主 催】 公益財団法人日本セーリング連盟
【後 援】 国土交通省・海上保安庁・スポーツ庁・蒲郡市 (いずれも予定)
【協 力】 JSAF 外洋東海・日本 IRC オーナーズ協会・
株式会社ラグナマリーナ・ラグナマリーナヨットクラブ(いずれも予定)
【開催地】 ラグナマリーナ (愛知県蒲郡市)

【レース公示】

1 規則

- 1.1 本レガッタは『セーリング競技規則』(2017-2020)に定義された規則を適用する。
- 1.2 IRC 規則 2018、Part A, B 及び C を適用する。
 - 1.2.1 艇に搭載するセイルの変更を認める。(IRC 規則 21.1.5(d)及び(e)の変更)
- 1.3 外洋特別規定 2018-2019 (OSR2018-2019) 及び OSR 国内規定を適用する。
- 1.4 本公示中に記載している【DP】は、ペナルティーがプロテスト委員会の裁量により失格より軽減できる規則を示す。
また、【NP】は艇による抗議の根拠とならない規則を示す。これは RRS 60.1 (a) を変更している。

2 参加資格と参加申込

2.1 参加資格

- 2.1.1 有効な IRC 証書を保有し、30 フィート以上 60 フィートまでの艇。
以下のようにクラス分けを実施する。参加定数により、クラス内でさらにグループ分けをする場合がある。
IRC TCC 1.121 以上のクラス (IRC One)
IRC TCC 1.120 以下のクラス (IRC Two)
- 2.1.2 全乗員が日本セーリング連盟または他の各国連盟の会員であること。
- 2.1.3 OSR(2018-2019)モノハル・カテゴリー4 を満たしていること。
- 2.1.4 登録するすべてのセイルは公式計測を受け、必要な数値・サインが記入されていること

2.2 参加申込

- 2.2.1 2018年8月31日までに、以下の手続き完了をもって参加申込とする
 - 2.2.1.1 JSAF ホームページの JAPAN CUP サイトからオンラインエントリーすること。
 - 2.2.1.2 所定の参加料の納入を完了すること。

2.2.2 8月31日経過時点で参加申込艇数が10艇に満たない場合、本大会は開催されない。

2.3 レイトエントリー

2.3.1 参加申込が9月1日以降になる場合には、次の条件で受け付ける。

10月20日までに、オンラインによりレイトエントリーすると共に、レイトエントリーに係る参加料の納入・必要書類の提出を行うこと

2.4 参加艇は下記書類を提出期限までに提出すること

2.4.1 提出書類③～⑥は大会ホームページにて9月10日以降に入手できる。

2.4.2 提出書類一覧

No	書式名	提出期限
①	ヨット保険 証券	10月20日
②	IRC 証書	
③	乗員リスト	
④	JSAF-OSR カテゴリー4 申告書	
⑤	セイルインベントリーリスト	
⑥	主催者-競技参加者 誓約書(乗員全員)	体重計測時

提出する書類は下記メールアドレスに送付すること。

メールアドレス japancup@tosc.jp

3 参加費用

3.1 必要な費用は下記のとおりとする。

3.1.1 均等算出参加料：100,000円/1艇

クルーナンバー算出参加料：IRC証書クルーナンバー×20,000円

*参加料は3.1.1に示す合計額をエントリー締切り日までに納入すること。

3.1.2 レイトエントリー時の均等算出参加料は1艇200,000円とする。

3.2 費用は下記口座に振り込むこと。(振込み手数料は参加者にて負担すること)

三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店

普通 1196343

公益財団法人日本セーリング連盟外洋本部

3.3 本公示 2.2.2 の要件にて大会が開催されない場合、振込み手数料を除きエントリーフィーを返金する。

4 大会日程

10月27日	9:00-16:00	インスペクション・体重測定
10月28日	9:00-16:00	インスペクション・体重測定
10月29日	9:00-16:00	インスペクション・体重測定
10月30日	9:00-16:00	インスペクション・体重測定
10月31日	9:00-16:00	インスペクション・体重測定
	16:00-17:00	艇長会議
11月1日	8:00-8:30	受付・出艇申告・体重測定
	9:55(予定)	予告信号(インショア)
11月2日	8:00-8:30	受付・出艇申告・体重測定
	9:55(予定)	予告信号(インショア)
11月3日	7:30-8:00	受付・出艇申告・体重測定
	8:55(予定)	予告信号(ディスタンス)
11月4日	8:00-8:30	受付・出艇申告・体重測定
	9:55(予定)	予告信号(インショア)
	17:00-	表彰式

- 4.1 シリーズは 8 レース（インショアレース 7 レース、ディスタンスレース 1 レース）で構成される。
- 4.2 インショアレースの 1 日の最大レース数は 4 レースとする。
- 4.3 11月4日は 14:00 以降の予告信号は発せられない。

5 計測【DP】【NP】

- 5.1 発行日が 2018 年 10 月 20 日までの有効な IRC 証書を受け付ける。
- 5.2 上記発行日以降の証書についてはレーティングオフィスのエラーのみ受け付ける。
- 5.3 大会に使用するセイルはセイルインベントリーリストに登録され、インスペクションで確認を受け、大会スタンプを捺印されたものに限る。
- 5.4 乗員はレースに参加する前に体重計測(T シャツ・ショートパンツ着用)を受けていること。

6 帆走指示書

- 6.1 帆走指示書は 10 月 21 日 9:00 以降に大会ホームページにて公開される。

7 レースエリア

- 7.1 インショアレースは三河湾、ラグナマリーナ沖海面～渥美湾とする。
- 7.2 ディスタンスレースは（約 50nm）は三河湾・渥美湾にかかる海域とする。
- 7.3 海図番号は W1052 に含まれる範囲とする。

8 コース

- 8.1 インショアレースは風上風下コースとする。
- 8.2 ディスタンスレースは添付図 1. 及び 2. とし、当日の天候により 11 月 3 日 7 時 30 分までに公式掲示板にどちらのコースを使用するか掲示する。

9 得点

- 9.1 本大会の成立には 3 レースを完了する事が必要である。
- 9.2 インショアレースが 5 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズ得点はレース得点の合計とする。

インショアレースが 5 レース以上完了した場合、艇のシリーズ得点は、インショアレースにおける最も悪い得点を除外した得点とディスタンスレース得点の合計とする。

これは、RRS 附則 A を変更している。

10 支援艇【DP】【NP】

- 10.1 支援艇は支援するレース艇の艇名を明確にし、支援艇の艇種、及び艇名を事前にレース委員会に書面にて申告すること。(書式は自由)
- 10.2 支援艇はレース艇がフィニッシュ後、インスペクションを受けている間は接舷および支援活動を禁止する。
- 10.3 支援艇はレースに影響するエリアにはならない。
- 10.4 支援艇は支援する艇のセイルナンバーを RRS で規定される文字寸法で両サイドから見えるように表示すること。

11 停泊【DP】【NP】

- 11.1 10 月 31 日 16:30 以降、最終レース終了まではラグナマリーナ内の指定された場所に停泊しなければならない。

12 上架の制限【DP】【NP】

- 12.1 10 月 31 日 16:00 以降、その艇の最終レース終了まで次の場合を除き上架してはならない。
 - 12.1.1 レース委員会の事前の許可書があり、その条件による場合。
 - 12.1.2 緊急の場合：事後にレース委員会を納得させる義務があり、これができない場合は、ペナルティが課せられることがある。
 - 12.1.3 最終日、インスペクターから指示があった場合は 11.1 に定める指定場所に一度着艇すること。

13 無線通信【DP】【NP】

13.1 いかなる通信形態・情報通信機器の使用も RRS. 41 の外部の援助には該当しないこととする。

14 賞

14.1 各クラス第 1 位の艇に JAPAN CUP（全日本選手権優勝杯）を授与する。

14.2 各クラス第 2 位、第 3 位の艇に賞を授与する。

14.3 グループ分けをした場合、グループ艇数により賞を授与する場合がある。

15 責任の所在

15.1 RRS. 4 に基づき、全ての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催団体はレース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

15.2 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

16 保険【DP】【NP】

16.1 参加艇は有効なヨット保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)に加入していること。

17 問い合わせ先

JAPAN CUP 2018 実行委員会

メールアドレス japancup@tosc.jp